

◆ネットラーニング 2009年秋期試験 ITパスポート試験 出題テーマ分類・分析

<総評>

ITパスポート試験については、出題比率・分野・分類の3点からみた場合、春の出題とほぼ同様でした。秋試験では、春試験に比べて試験範囲をまんべんなく網羅していることから、少し難しいと感じる試験となりました。

全体としては、定番の問題が減る出題傾向で、eラーニングや問題集で過去の初級シスアド問題からの出題も交えて丁寧に解答練習する学習をして準備された方にとって有利となった試験となりました。難易度としては平年と比べて「難」と考えています。

※定番問題: 基本情報、初級シスアドで頻出の問題

※新傾向: 今回の試験制度に照らした新しい問題 (問い方が新しい問題含む)

【小問形式】

系	問	解答	テーマ	定番問題	新傾向
戦略系 (28問)	1	ウ	デファクトスタンダードの意味		
	2	ウ	パレート図の使用が最も適切である分析対象		
	3	ア	CSRに基づいた活動		★
	4	ア	データマイニングの応用分野		
	5	ア	アライアンスによって活動する際に、軽減が期待できるリスク		★
	6	エ	ハウジングサービスに関する説明		★
	7	ウ	定期発注方式における発注量計算		
	8	イ	ファブレスの説明		★
	9	エ	プロジェクトの目的別管理と職能部門の職能的責任との調和を図る組織構造		
	10	エ	キャッシュフローの増加要因		
	11	ア	不正アクセス禁止法で禁止されている行為		★
	12	ア/ウ	企業理念に基づいてビジネス戦略を策定し実行するための手順 ※どちらでも正解となります。(10/22 IPA発表)		
	13	ウ	損益分岐点となる売上高の計算		
	14	エ	抽出したエンティティとエンティティ間の関係をE-R図などで整理する手法		★
	15	エ	CRMの導入効果		★
	16	ア	SWOT分析で把握できるもの		★
	17	エ	情報システムのサービスを行っている企業が提供するサービスの内容		★
	18	エ	管理会計の特徴		
	19	エ	要件定義プロセスに含まれる作業		
	20	ア	ICカードと磁気カードの偽造に対する安全性の比較		
	21	イ	著作権による保護の対象		
	22	ウ	マーケティングミックスを構成する4PのPlaceに関連するもの		
	23	ウ	労働基準法において、時間外および休日の労働を認めるために規定されていること		
	24	ウ	ITを利用する能力や機会の違いによって、経済的または社会的な格差を生じること		★
	25	ウ	ソフトウェアライフサイクルプロセスにおいて、システム化計画の立案で行うべき作業		
	26	イ	インターネット上の広告手法の一つであるアフィリエイトの説明		★
	27	イ	製品やサービスの価値を機能とコストの関係で把握し、体系化された手順によって価値の向上を図る手法		
	28	エ	組込みシステムの特徴		
	29	イ	開発者が、システム要求の分析と、それに基づく要件定義を行う場合、開発者のシステム利用部門とのかかわり方として適切なもの		
	30	エ	作業を残り2か月で完了させるために必要な増員数の計算		
	31	イ	サービスデスクが障害の連絡を受けた際の対応として、インシデント管理の観点から適切なもの		

マネジメント系 (25問)	32	ウ	稼働時間について利用部門と取決めを行う工程			
	33	イ	ソフトウェア詳細設計書に関する記述			
	34	ア	プロジェクトを管理する上で、プロジェクトマネージャが考慮すべき成約条件の組合せ		★	
	35	イ	SLAに含めることが適切な項目	★		
	36	ア	リスクシミュレーションに基づく、予備として用意することが妥当な金額の計算		★	
	37	ウ	ソフトウェア要件として明確に規定すべきもの			
	38	イ	ソフトウェア保守に含まれるもの			
	39	イ	プログラムの開発作業で、最初に開発を完了する担当者			
	40	ア	情報システムのファシリティマネジメントの対象範囲		★	
	41	エ	プロジェクト憲章に盛り込むべき内容		★	
	42	ア	ITサービスマネジメントの説明			
	43	イ	当該ソフトウェアの導入時に必要な作業			
	44	ア	ソフトウェア開発における仕様変更の手順の要素		★	
	45	エ	情報システムの安定稼働を妨げる様々な脅威への事前対策に関する説明		★	
	46	ウ	情報伝達を行うために必要な経路の数			
	47	イ	オブジェクト指向設計の特徴			
	48	ア	システム開発における、エラーを検出した時期とその不具合に修正にかかる対応費用の関係を最も適切に示したグラフ			
	49	エ	内部統制に関する記述			
	50	ア	システムテストのテストケースの作成者として適切な者			
	51	ウ	プロジェクトのスケジュールを短縮する方法について説明したもの			
	52	ウ	システム開発を外部に委託する場合に行う管理方法			
	53	ア	サービスサポートにおける構成管理の役割			
	テクノロジー系 (35問)	54	イ	積み上げた箱の状態のトレース		
		55	エ	インターネットのプロトコルで使用されるポート番号の説明		★
		56	エ	情報セキュリティポリシーに関する記述		
57		ア	SSD(Solid State Drive)を用いるときに留意すべき点		★	
58		エ	ネットワーク上のほかのコンピュータに自分自身をコピーして、自己増殖するプログラム	★		
59		ウ	OSの機能の一つである仮想記憶方式の目的	★		
60		ウ/エ	5種類の味覚を6ビットの数値で符号化する際の符号として適切なもの <b>※どちらでも正解となります。(10/18 IPA発表)</b>			
61		イ	コンピュータの処理能力を表すもの	★		
62		エ	小文字の英字から文字列の暗号化を行う際の元の文字列			
63		イ	関係データベースを利用する際に、データの正規化を行う目的として適切なもの	★		
64		ア	8進数を16進数で表したもの	★	★	
65		エ	IPアドレスに関する記述	★	★	
66		ア	セキュリティ事故の例のうち、原因が物理的破壊に分類されるもの			
67		エ	フルプルーフの考え方として適切なもの	★		
68		ウ	アプレットに関する記述として適切なもの			
69		ウ	メールの送受信で利用されるプロトコルの組合せ	★		
70		ウ	条件を満たす期待値の計算		★	
71		ア	スパムメールの説明	★		
72		ア	コンピュータを構成する一部の機能の説明			
73		ウ	ポットの説明	★	★	
74		イ	データの送受信は受信者の公開鍵で暗号化し、受信者は自身の秘密鍵で復号することによって実現できる対策	★		
75		ウ	メタデータを構造化して記述するためのXMLベースの文書形式		★	
76		ア	データベースの内容を、利用者の業務の機密性に応じて限定的に表示する手法			
77		イ	収容局から家庭までの加入者線が光ファイバケーブルであるもの	★		
78		ア	RAIDの利用目的	★		
79		イ	ファイアウォールを設置することでアクセスを禁止しているネットワーク上の領域	★		

80	ア	マルチメディアを扱うオーサリングソフトの説明		
81	ア	システムアクセスに使用している通信ケーブルを誤って切断した際に低下する情報セキュリティのマネジメント要素	★	★
82	ウ	LANを使用して、ファイルを転送するのに必要な時間の計算		
83	イ	PCに利用されるDRAM特徴に関する記述	★	
84	エ	関係データベースの主キーに関する記述	★	
85	ウ	公開鍵基盤 (PKI) において認証局 (CA) が果たす役割	★	
86	イ	デュアルシステムに関する記述	★	
87	ア	木構造を採用したファイルシステムに関する記述	★	
88	ウ	データの整合性を保証するためのデータベース管理システムでの制御として適切なもの	★	

【中間形式】

系	問	解答	テーマ	定番問題	新傾向
A. 販売管理業務 (ストラテジ系) (テクノロジ系)	89	ウ	販売管理業務をDFDで表すときの適切な字句の組合せ		
	90	イ	引当数の求め方を流れ図で表すときの適切な字句の組合せ		
	91	ウ	引当可能な数量の計算		
	92	イ	取引における請求金額の計算		
B. 商品の販売 データの分析 (ストラテジ系)	93	イ	セルに入力する計算式として適切なもの	★	
	94	ウ	バブルチャートを分析した内容として適切なもの		
	95	ア	商品別販売分析ワークシートを用いて商品のランクを求めるとき、セルに入力する計算式	★	
	96	ア	商品回転率の改善を図る重点商品となる品目		
C. PC関連機器 販売管理業務 (テクノロジ系)	97	ウ	バックアップに必要な領域の計算		
	98	ウ	レコードを一意に特定するための主キーとして適切なもの	★	
	99	イ	レコードをそれぞれ参照する回数的大小関係を示したもの		
	100	ウ	データベースの項目を正規化して記録するとき、表の構成として適切なもの	★	